



学校だより

おらほの名足

南三陸町立名足小学校

令和3年2月2日 No.12

南三陸町歌津字中山14番地

TEL0226-36-2009 FAX0226-36-3881

継続は力なり！

今日は124年ぶりの2日の節分の日、明日は立春となり暦の上では春を迎えますが、厳しい寒さの日が続くようです。

さて、1月16日（土）の親子縄跳び大会への御参加、御協力ありがとうございました。コロナ禍での実施となり競技数を減らし、例年より短縮した形での実施となりましたが、おおむね好評価をいただきました。子供たちの練習の成果と共に、親子競技の息の合った競技で触れ合う姿に、この大会が継続されてきた意義を感じました。早速次年度に向けて練習を継続



しているとの話も聞かれました。ぜひ体力づくりと親子のコミュニケーションを図る機会として継続して取り組んでほしいと思います。学校では、縦割り班長縄跳びから、Web縄跳びへの取組に切り替え練習が開始されました。全国の同学年を相手にどこまで記録を伸ばせるか、乞う御期待ください。

【たくましい体を育てる教育活動】



汐風タイムにおいて、100周、または長縄跳び100回以上でシール1枚を貼れる全校10000周チャレンジに取り組んできました。1月26日に見事シール100枚が貯まり目標達成となりました。6月に保健体育委員会委員長の佐藤敦樹さんが代表して達磨に片目を入れてから8か月で、もう片方にも目を入れ開眼となりました。この間子供たちは、夏の暑い中でも、音楽が流れると元気に校庭を走り続け、冬になり長縄跳びへと変更となっても一生懸命頑張ってきました。今年、コロナ禍で様々な活動が制限されたり行事が縮小されたりする中で、全校で1つの目標に向かって取り組めたことと、2か月も早く目標を達成できたことは子供たち一人一人が自分との戦いに勝ち、頑張り抜いた成果です。大きな拍手を贈りたいと思います。また、この取組により体力の向上を図ることができ、昨年度より児童の欠席日数が減少したこともうれしい限りです。

